

3 第一回自己評価項目(指標)の検討（平成20年度自己評価項目の再検討）

ア) 方法

今回、特に重視した項目は、「3歳未満児の保育の在り方」と「地域における子育て支援」です。

3歳未満児の保育の在り方については、養護の考え方および3歳未満児の発達についての理解を深めるために、保育所保育指針を基に再検討し、「幼児」の項目を基に作成し、より細かな配慮が必要な場合は項目を追加しました。地域における子育て支援については、認定こども園の必須事項であり、地域に根差したものになっているかどうか確認することが必要なため、設問を詳しくするよう再検討しました。

具体的な設問内容は、一つひとつの設問から様々な保育の場面が思い起こされ、考え、振り返ることができるように心がけました。

共通理解を深めるため、全職員が評価項目をチェックするだけでなく、大項目毎にチェックした後、「よく出来ていること」「課題と思ったこと」を箇条書きにしました。

イ) 第一回自己評価シート

次ページ以降参照下さい。平成20年度版から大項目「3歳未満児の保育の在り方」・「地域における子育て支援」が追加されています。

